

平成30年6月14日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長
久保田 啓一 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属 (配属) 広島大学学術院 (大学院文学研究科 総合人間学講座)
2. 職名・人員 教授 1名
3. 採用予定年月日 平成31年 4月 1日
4. 専門分野 比較日本文化学
5. 担当科目 教養教育科目:「人文学入門」(英語)等
学部(専門教育科目):「人文学概説」等
大学院(博士課程前期):「東アジア歴史文化論講義・演習」,「特別研究指導Ⅰ」等
大学院(博士課程後期):「特別研究指導Ⅱ」等
この他,教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目,全学事業も担当することがあります。
6. 応募資格 次の要件をすべて満たす者
(1)博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む)を有すること。
(2)著書(単著)1冊以上,または論文20編(うち査読付き論文7編以上を含む)以上の研究業績を有すること。
(3)英語による教育・研究指導ができること。
(4)日本語を母語としない場合,日本語で学内業務が遂行できること。
※大学院における博士課程前期・博士課程後期の論文指導経験を有することが望ましい。
7. 応募書類 (1)履歴書(写真貼付)1通
①学歴・職歴・所属学会・住所・メールアドレス等を明記すること。



②過去5年間に広島大学で雇用（TA、RA、研究員等を含む）されたことがある場合は、漏らさず記載すること。

(2) 研究業績一覧

①著書・論文・その他（書評・翻訳・学会発表〔国内学会・国際学会〕・招待講演等）を区分して各研究業績に番号を付け、一覧形式で記載すること。

②審査付論文の番号にはアンダーラインを付けること。

③主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。

④学会発表に関しては、発表題目・学会等名・発表年・学会開催地を明記すること。

(3) 主要な研究業績

5点（別刷またはコピー、著書）と、それぞれの概要（日本語400字程度または英語200語程度）を提出すること。

(4) 教育上の主要な業績

(5) 社会貢献に関わる主要な業績

(6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績

(7) 最近5年間における外部資金の獲得状況（代表、分担別）

(8) 着任後の研究・教育に対する抱負と計画（日本語2,000字程度または英語800語程度）

*上記(1)～(8)の応募書類は日本語または英語で作成することができる。応募書類は、紙媒体と電子ファイル（WordファイルまたはPDFファイル、CD-ROMまたはUSBメモリに保存）の両方を提出すること。研究業績の現物は、この限りではない。

8. 応募期限 平成30年 8月9日（木）17:00（日本標準時）（必着）

9. 応募書類送付先 〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3
広島大学大学院文学研究科長 久保田啓一
※封筒の表に「大学院文学研究科総合人間学講座教員（教授）応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

10. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。

(3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

11. 勤務形態

(1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。

(2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。

(3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

12. 給 与 等 (1) 採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。
(広島大学職員給与規則、広島大学年俸制職員給与規則適用)
(2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

【月給制適用の場合】

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

13. 評 価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

14. 募 集 者 名 国立大学法人広島大学

15. そ の 他 (1) 試用期間：あり（6月間）
(広島大学職員就業規則)
(2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
(3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。

16. 問い合わせ先 広島大学大学院文学研究科 総合人間学講座 高永 茂
TEL:082-424-6665 FAX:082-424-6665
E-mail:takanaga@hiroshima-u.ac.jp

